I-O DATA

PCカード規格Type I 準拠
SRAM PC Card

PCS-H SERIES

取扱説明書

株式会社 アイ・オー・データ機器

115623-01

このたびは、SRAM PCカード「PCS-Hシリーズ」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用の前に本書をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願い致します。

はじめに[本書をご覧になるにあたって]

1 安全にお使いいただくために

本製品をご使用になる前に【安全にお使いいただくために】（ii～viページ）を必ずお読みください。

2 呼び方

呼び方	意　味
PCS-Hシリーズ	PCS-H256K, PCS-H512K, PCS-H1M, PCS-H2M, PCS-H4M
Windows 98	Microsoft® Windows® 98 Operating Systemおよび Microsoft® Windows® 98 Operating System Second Edition
Windows 95	Microsoft® Windows® 95 Operating System
Windows 98/95	Windows 98およびWindows 95の総称
Windows 3.1	Microsoft® Windows® Operating System Version3.1
Windows	Windows 98/95およびWindows3.1の総称

もくじ

はじめに ····· 表2
もくじ ····· i
安全にお使いいただくために ····· ii

1 ご使用になる前に··· ····· 1

箱を開けたら ····· 1
動作環境 ····· 2

2 本製品について ····· 3

各部の名称 ····· 3
電池について ····· 4

3 Windows 98/95で使用するには ····· 5

インストール方法 ····· 5
・インストールの前に ····· 5
・インストール ····· 6
・インストール終了後の確認 ····· 7
Windows 98/95を使用中に取り外すときの注意事項 ····· 9
・本製品の取り外し方法-その1 ····· 9
・本製品の取り外し方法-その2 ····· 10
本製品のフォーマット(Windows 98/95の場合) ··· 11
本製品の状態確認(Windows 98/95の場合) ··· 12

4 他のOSで使用するには ····· 13

Windows 3.1、MS-DOS(PC DOS)で使用するには ····· 13
・本製品を使用する前に ····· 13
・PCカードドライバの例 ····· 13
・フォーマット方法 ····· 14
Mac OSで使用するには ····· 15
・取り出し方法 ····· 15
・フォーマット方法 ····· 15

付録 ····· 16

ハードウェア仕様 ····· 16
お問い合わせ ····· 17
修理について ····· 18

安全にお使いいただくために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。絵表示の意味をよく理解した上でお読みください。

■警告および注意事項

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味



この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「発火注意」を表す絵表示



この記号は禁止の行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「分解禁止」を表す絵表示



この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「電源プラグを抜く」を表す絵表示

警告


厳守

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守し、正しい手順で使用してください。

警告・注意事項を無視すると人体に多大な損傷を負う可能性があります。また、正しい手順で操作しない場合、予期せぬトラブルが発生する恐れがあります。ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意事項、正しい手順を厳守してください。


分解禁止

本製品をご自分で修理・分解・改造しないでください。

火災や感電、やけど、故障の原因となります。
修理は弊社修理係にご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。


電源プラグを抜く

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐにパソコンの電源を切ってコンセントからプラグを抜き、使用を中止してください。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。


発火注意

本製品を取り付ける場合は、以下のことにご注意ください。

- 接続するコネクタを間違えると、パソコン本体やケーブルから発煙したり火災の原因となることがあります。
- 指定されたスロットにきちんと差し込んでください。正しく装着されていないと火災および故障の原因となります。

電池・充電池について


禁止

電池・充電池の液が漏れたときは素手で液をさわらないでください。

電池・充電池の液が目に入ったり体や衣服につくと、失明やけが、皮膚の炎症の原因となります。

液が目に入ったとき ➡ 目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の診察を受けてください。

液が体や衣服についたとき ➡ すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い流してください。皮膚の炎症やけがの症状があるときは、医師に相談してください。

⚠ 警告


禁止

電池・充電池で以下のことにご注意ください。

液が漏れて、けがややけどの原因となります。

- ●火の中に入れたり、加熱・分解・改造したり、水で濡らしたりしない
- ●（＋）（－）を金属類で短絡させたり、はんだ等を使用しない
- ●くぎを刺したり、分解・改造をしない
- ●ネックレスやヘヤピン等の金属と一緒に持ち運ばない
- ●60℃以上の場所、車中での放置しない
- ●電子レンジ・オーブンに入れない
- ●定格条件以外での使用をしない


厳守

電池は乳幼児の手の届かない場所に置いてください。

電池は飲み込むと、窒息や胃などへの障害の原因となります。

万一、飲み込んだとき ➡ ただちに医師に相談してください。


禁止

電池を充電しないでください。

液が漏れて、けがややけどの原因となります。

リチウム電池について


破裂注意

リチウム電池には、リチウムが含まれており、誤った使用、交換、取り扱い、廃棄により爆発する危険性があります。電池を水に浸したり、100℃以上に熱したり、分解したりしないでください。


禁止


厳守

リチウム電池の廃棄にあたっては、地方自治体の条例または規則に従ってください。

⚠注意

厳守

本製品に触れる前に、必ず体の静電気を取り除いてください。

パソコン本体の内部基板や本製品は、静電気に対して大変敏感です。
衣類や体にたまった静電気が流れ、部品が破壊されるおそれがあります。
本製品の取り付け・取り外しの直前には、必ずスチールキャビネットなどの金属性のものに触れて、静電気を取り除いてください。
また、エッジコネクタ部分には絶対に触れないでください。

注意

本製品を使用する際に、取扱説明書などでの操作手順説明と異なった操作をしてデータが消失した場合は、データの保証は一切いたしかねます。

取扱説明書などで、操作方法を確認して操作してください。
また、故障に備えて定期的にバックアップを行ってください。
修理の際、検査のためにデータの消去などを行う場合があります。修理にお出しになる前にもバックアップを行ってください。

禁止

本製品は以下のような場所（環境）で保管・使用しないでください。故障の原因となることがあります。

- ●振動や衝撃の加わる場所
- ●直射日光のあたる場所
- ●湿気やホコリが多い場所
- ●温湿度差の激しい場所
- ●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
- ●強い磁力・電波の発生する物の近く
  （磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
- ●水気の多い場所（台所、浴室など）
- ●傾いた場所
- ●本製品に通風孔がある場合は、その通風孔をふさぐような場所
  （保管は問題ありません）
- ●腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NO_Xなど）
- ●静電気の影響の強い場所
- ●保温性・保湿性の高い（じゅうたん・スポンジ・ダンボール箱・発泡スチロールなど）場所（保管は問題ありません）

「高温注意」

パソコンの動作中や動作終了直後は、本製品がかなり熱くなることがありますので、取り扱いには十分ご注意ください。

⚠ 注意


禁止

本製品は精密部品です。以下のことにご注意ください。

- ●落としたり、衝撃を加えたりしない
- ●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- ●重いものを上にのせない
- ●本製品内部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れない


注意

本製品（ソフトウェアも含む）は、日本国内仕様です。

This product is for use only in Japan.　We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.

本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、およびアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。


厳守

電池を使い切ったときや、長時間使用しないときは取り出してください。

電池を入れたままにしておくと、過放電により液が漏れ、けがややけどの原因となります。

万一、液漏れしたときは、乾いた布などで電池ケースの周りをよく拭いてから、新しい電池をいれてください。


厳守

AC アダプタを使用するときは、本製品から電池を取り出してください。

液が漏れたりしてけがややけどの原因となります。

万一、液漏れしたときは、乾いた布などで電池ケースの周りをよく拭いてから、新しい電池をいれてください。


禁止

コネクタ部分に金属を差し込まないでください。

1 ご使用になる前に

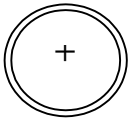
本製品をご使用になる上で必要となる事項を説明しますので、最初に必ずお読みください。

箱を開けたら

■同梱構成品



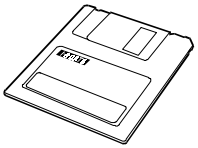
☐ **SRAMカード**



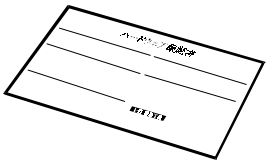
☐ **リチウム電池（一次電池）**



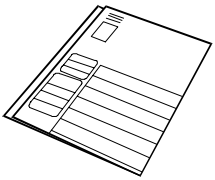
☑ **取扱説明書**



☐ **サポートソフト**
［3.5インチ2HD(1.44MB)］
（Windows 98/95専用）



☐ **ハードウェア保証書**



☐ **ユーザー登録カード**

箱を開けたら

万が一、不足品がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

注意

ユーザー登録はお済みですか？
「ユーザー登録カード」に登録方法が記載されています。登録してから進みましょう！

動作環境

■対応機種および対応OS
<PCカード規格準拠のスロットを装備したパソコン>

対応機種	対応OS(日本語)
NEC PC98-NXシリーズ	Windows 98,Windows 95
DOS/Vマシン	Windows 98,Windows 95, Windows 3.1(MS-DOS※(PC DOS※) Ver5.0/V以上), MS-DOS※(PC DOS※) Ver5.0/V以上
NEC PC-9821シリーズ (Neを除く)	Windows 98,Windows 95, Windows 3.1(MS-DOS Ver5.0A-H以上), MS-DOS Ver5.0A-H以上
Power Book	Mac OS 8.0～9.2

注意

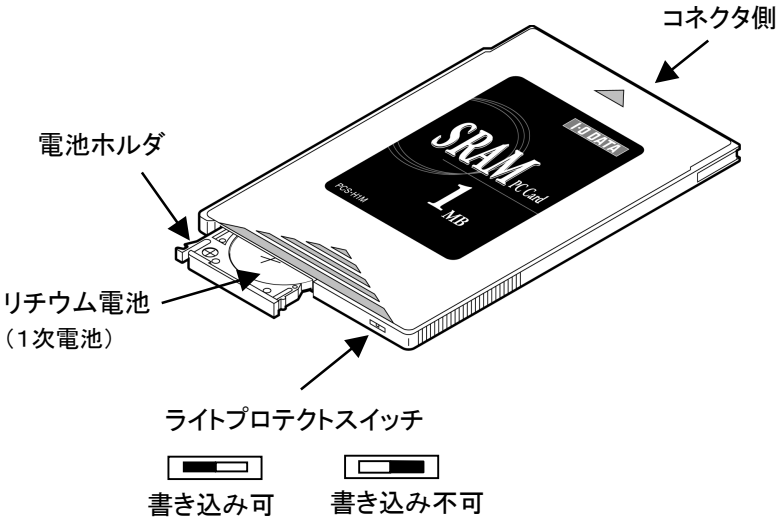
※[Windows 3.1,MS-DOS 上で使用する場合]
Windows 3.1,MS-DOS(PC DOS)環境では、PC カードドライバ(ソケットサービス/カードサービス[リリース 2.0 以上])が必要です。
PC カードドライバに関しては、各パソコンメーカーにお問い合わせください。
（動作確認済）
- **Phoenix / PC Card Manager**
- **IBM / Easy Playing**

2 本製品について

本製品の各部の名称および電池に関する説明を行います。

各部の名称

本製品の外観をご確認ください。



電池について

・**一次電池**：交換可能のリチウム電池を指します。データ保持期間は、以下の通りです。

保持期間

PCS-H256K	約5年	PCS-H2M	約1年
PCS-H512K	約4年	PCS-H4M	約1年
PCS-H1M	約2年		

・**二次電池**：交換できない補助的な電池を指します。一次電池交換時のデータ保持用ですので、二次電池のみでのご使用は避けてください。

注意

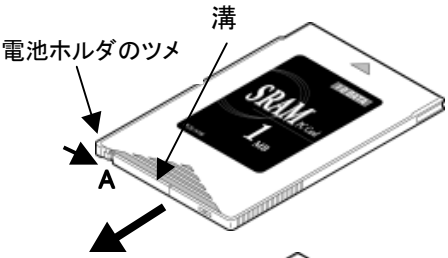
使用している二次電池は、一般不燃物として処理できます。ただし、廃棄方法は、各地方自治体で異なりますので、最寄りの地方自治体の担当部署にご照会ください。

《電池の取り付け/交換》

注意

電池交換は5分以内に行ってください。また、新品の電池に交換してください。(電気店などで型番(CR2025または相当品)をご指定の上、別途お買い求めください。

1 電池ホルダを取り出します。電池ホルダのツメをAの矢印の方向へ押した状態のままで、溝に指の爪を引っ掛けて引き出します。



2 リチウム電池を下図のように＋側が上になるように電池ホルダにセットし、SRAMカードに挿入します。



+(プラス面)
電池ホルダの表裏が逆にならないようにご注意ください。

この後は、以下を参照してください。

Windows 98/95上で使用する場合

【3 Windows 98/95で使用するには】(次ページ)参照

Mac OS, Windows 3.1, MS-DOS(PC DOS)上で使用する場合

【4 他のOSで使用するには】(13ページ)参照

3 Windows 98/95で使用するには

Windows 98/95で使用する際の設定について説明します。

インストール方法

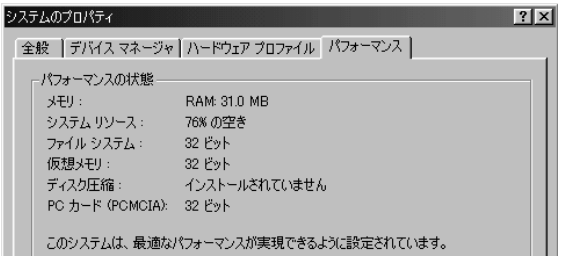
Windows 98/95で本製品を使用するには、【インストールの前に】(下記参照)で確認後、【インストール】(次ページ)でSRAMカード用の設定が必要です。インストール後、本製品が使用できます。

インストールの前に

インストールの前に以下の内容についてご確認ください。

■PCカードのドライバの確認

Windows 98/95を起動し、[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]の[システム]を選択し、表示された画面で[パフォーマンス]タブをクリックします。PCカードのドライバが32ビットであることを確認してください。



32ビットになっていない場合は、[コントロールパネル]→[PCカード]をダブルクリックしてください。PCカードウィザードが自動的に起動されますので、
画面の指示に従って実行していただくと32ビットに変わります。
(詳細は、パソコン本体メーカーにお問い合わせください)

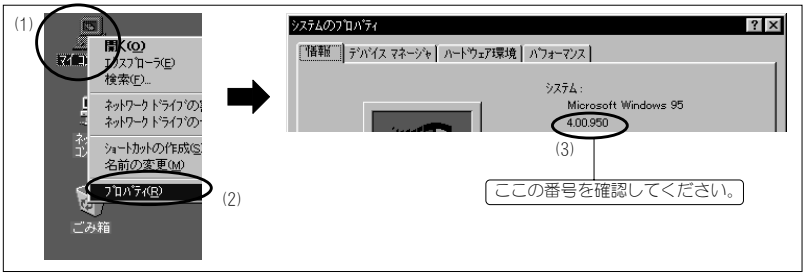
■バージョンの確認(Windows 95をご使用の場合)

Windows 95のバージョン(「4.00.950」,「4.00.950a」,「4.00.950 B」,「4.00.950 C」)を次ページの方法で確認してください。

インストール方法

＜確認方法＞

[マイコンピュータ]にマウスカーソルを合わせてマウスの右ボタンをクリックし(1)、現れたメニューから[プロパティ]をクリックします(2)。
[システムのプロパティ]に表示される番号を確認してください(3)。



注意

インストールの前に、起動ドライブの"¥WINDOWS¥SYSTEM"フォルダ("Windows"フォルダは Windows 98/95 のシステムがあるフォルダ)に「CSMAPPER.SYS」、「CARDDRV.EXE」があることを確認してください。

インストール

注意

Windows 98 では、インストール途中に Windows 98 CD-ROM が必要になる場合があります。その際は、画面の指示に従ってください。

1 Windows 98/95が起動していることを確認後、フロッピーディスクドライブに「サポートソフト」をセットします。

2 [スタート]→[ファイル名を指定して実行]を選択し、「名前」にフロッピーディスクドライブのSETUP.EXEを入力し、[OK]ボタンをクリックします。

例)　A:¥SETUP

(フロッピーディスクドライブがAドライブの場合)

3 画面の指示に従って、操作を進めてください。

4 パソコンを再起動するとインストールは終了です。

この後、【インストール終了後の確認】(次ページ)で本製品が正常に設定された事の確認を行ってください。

インストール終了後の確認

ここでは本製品がWindows 98/95で正常に設定されているかどうかの確認方法および本製品の挿入について説明します。

《確認方法》

正常にインストールされていると、[マイコンピュータ]に右下の[リムーバブルディスク]ドライブアイコンが追加されます。（インストール時に指定したPCカードのスロット数のアイコン）ただし、本製品がPCカードスロットに挿入されていない場合でも、このアイコンは表示されます。



《本製品のPCカードスロットへの挿入後の確認》

1 本製品をPCカードスロットに挿入します。

2 32ビットのPCMCIAドライバが正常に動作していると、新しいハードウェアとして認識され、自動的に必要なドライバが組み込まれます。

注意

Windows 98 をご使用していて、「....ファイル SRAMMTD.VXD が見つかりませんでした。」とエラー表示された場合は、CD-ROM ドライブに Windows 98 CD-ROM をセットし、D:¥win 98（CD-ROM ドライブが D ドライブの場合）を指定してください。

3 [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[システム]を選択し、[デバイスマネージャ]をクリックします。[メモリテクノロジードライバ(MTD)]と表示されていることを確認してください。



メモリテクノロジードライバ(MTD)

インストール方法

注意

[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[システム] で表示される
[システムのプロパティ] 画面の [パフォーマンス] タブにおいて、
[ドライブ x:は MS-DOS 互換モードのファイルシステムを使用しています。]
と表示されますが、実用上特に問題はありません。
※(x:は本製品のドライブ名)



Windows 98/95を使用中に
取り外すときの注意事項

注意

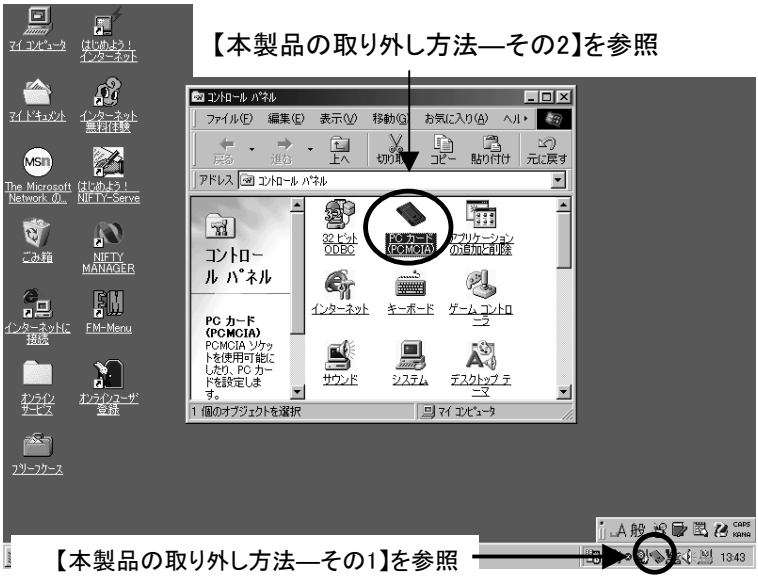
**本製品にアクセス中は絶対にPCカードスロットから抜かないでください。
以下の取り外し方法を行わずに、本製品をPCカードスロットから取り出すと予期しない障害が発生する可能性があります。**

《Windows 95 4.00.950/4.00.950aの場合》

パソコンのPCカードのイジェクトボタンを押して取り外します。

《Windows 98およびWindows 95 4.00.950 B/4.00.950 Cの場合》

【本製品の取り外し方法ーその１】(下記)または【本製品の取り外し方法ーその２】(10ページ)の手順に従って行ってください。



本製品の取り外し方法-その１

(Windows 98およびWindows 95 4.00.950 B/4.00.950 Cの場合のみ)

1 タスクバーのPCカードのアイコンをクリックし、「SRAMメモリカードの中止」を選択後、クリックします。



Windows 98/95を使用中に取り外すときの注意事項

2 次の画面が表示されますので、[OK]ボタンをクリックします。



3 本製品をPCカードスロットから取り外してください。(パソコンのPCカードスロットのイジェクトボタンを押してください。)

本製品の取り外し方-その 2

(Windows 98およびWindows 95 4.00.950 B/4.00.950 Cの場合のみ)

1 [コントロールパネル]の[PCカード(PCMCIA)]アイコンをダブルクリックします。[PC カード(PCMCIA)のプロパティ]ウィンドウが表示されます。
本製品(SRAMメモリカード-ソケット1)を選択して、[停止]ボタンをクリックします。





2 次の画面が表示されますので、[OK]ボタンをクリックします。



3 本製品をPCカードスロットから取り外してください。(パソコンのPCカードスロットのイジェクトボタンを押してください。)

本製品のフォーマット
（Windows 98/95の場合）



購入時にはフォーマットされておりません。ご使用前にフォーマットを行ってください。

フォーマットする際は、必ず添付のフォーマットユーティリティ[PCSFMT95]を実行してフォーマットをしてください。[PCSFMT95]の実行方法については以下を参照してください。

1 Windows 98/95を起動します。

2 PCカードスロットに本製品を挿入します。
（本製品が認識されるまでしばらく時間がかかります。）

3 [スタート]→[プログラム]→[MS-DOSプロンプト]を実行し、MS-DOSウインドウを開きます。

4 以下のように入力し、カレントディレクトリを移動します。
CD ¥DDEV¥PCS
（「サポートソフト」がWindows起動ドライブの「¥DDEV¥PCS」にインストールされている場合）

5 以下のように入力し、「PCSFMT95」を実行します。
PCSFMT95

6 画面の指示に従って、操作を進めます。
フォーマットが終了したら以下のように入力し、MS-DOSウインドウを閉じてください。
EXIT

本製品の状態確認（Windows 98/95の場合）

「PCCINFO.COM」は、本製品の電池の状態およびライトプロテクトスイッチの状態を表示するユーティリティです。

1 Windows 98/95を起動します。

2 PCカードスロットに本製品を挿入します。

（本製品が認識されるまでしばらく時間がかかります。）

3 [スタート]→[プログラム]→[MS-DOSプロンプト]を実行し、MS-DOSウインドウを開きます。

4 以下のように入力し、カレントディレクトリを移動します。

CD ¥DDEV¥PCS

（「サポートソフト」がWindows起動ドライブの「¥DDEV¥PCS」にインストールされている場合）

5 以下のように入力し、「PCCINFO」を実行します。

PCCINFO

6 以下のように表示されます。

《PCCINFOの表示例》

```
スロット 0:IO DATA PCS-H2M
ライトプロテクト OFF
電池切れ
スロット 1:IO DATA PCS-H4M
ライトプロテクト ON
電圧正常
```

《解説》

← カードの型式
←書き込み可能状態
←内蔵電池のバッテリ圧が低下している
←カードの型式
←書き込み禁止状態
←内蔵電池のバッテリ圧は正常

（2つのスロットを同時に使用した場合）

注意

1)「電池切れ」と表示された場合【電池について】(4 ページ)を参照し電池を交換してください。
2)本製品以外のカードが挿入されている場合、カード名のみが表示されます。

4 他のOSで使用するには

ここではWindows 98/95以外のOS（Mac OS,Windows 3.1およびMS-DOS(PC DOS)）で使用する際の設定について説明します。

Windows 3.1、MS-DOS(PC DOS)で使用するには

本製品を使用する前に

本製品をWindows 3.1およびMS-DOS(PC DOS)上で使用するには、PCカードドライバ（ソケットサービス/カードサービス）がインストールされている（CONFIG.SYSファイルに登録されている）必要があります。
まず、パソコンにインストールされている事を確認してください。ドライバがない場合は、パソコン本体付属または別売のPCカードドライバのインストールを行ってください。
PCカードドライバに関しては、各パソコンメーカーにお問い合わせください。
本製品は以下のカードマネージャで動作確認を行っております。

Phoenix	PC Card Manager
IBM	Easy Playing

PC カードドライバの例

本製品にドライブを割り当てる場合には、カードマネージャ内に含まれるSRAMカードドライバをCONFIG.SYSファイルに登録する必要があります。パソコン起動時にSRAMカードドライバが表示するドライブ名が本製品をアクセスする場合に使用するドライブ名です。

Windows 3.1、MS-DOS(PC-DOS)で使用するには

■IBM社の場合(ThinkPad 230Cs等)

```
DEVICE=C:¥EZGOING¥IBMDSS01.SYS /M
DEVICE=C:¥EZGOING¥IBMDOSCS.SYS
DEVICE=C:¥EZGOING¥DICRMU01.SYS /MA=C800-CFFF
DEVICE=C:¥EZGOING¥DISKDRV.SYS  (SRAMカードドライバ)
```

■Phoenix社の場合(olibetti ECHOS24C等)

```
DEVICE=C:¥PCM3¥CNFIGNAM.EXE /DEFAULT
DEVICE=C:¥PCM3¥PCMSS.EXE
DEVICE=C:¥PCM3¥PCMCS.EXE
DEVICE=C:¥PCM3¥PCMRMAN.SYS
DEVICE=C:¥PCM3¥PCMATA.SYS  ( SRAMカードドライバ )
```

占有メモリについて

本製品はカード属性情報（タプル）を512バイト持っています。この情報を読み出すために使用するアドレス空間はUMBやEMSとして設定されないようにする必要があります。そのため、CONFIG.SYSファイルのEMM386.EXE等のメモリマネージャの行にオプションを指定します。以下にその設定例を示します。

■Phoenix PC Card Managerの場合

PCM.INIの[DEFAULT]セクションの EmmExclude に記述されたアドレスを指定します。

設定例:　　DEVICE=C:¥DOS¥EMM386.EXE X=C800-C8FF X=C900-CCFF

■IBM Easy Playingの場合

CONFIG.SYSのDICRMU01.SYS行の「/MA」オプションに記述されたアドレスを指定します。

設定例:　　DEVICE=C:¥DOS¥EMM386.EXE X=C800-CFFF

フォーマット方法



購入時にはフォーマットされておりません。ご使用前にフォーマットを行ってください。

フォーマットする際は、カードマネージャに含まれるもしくは、DOS標準の以下のコマンドを実行してください。
各コマンドの使用方法の詳細はパソコン本体の取扱説明書を参照してください。

■DOS/Vマシンの場合 →　　FORMAT x:（xは、本製品のドライブ名）
■NEC PC-9821シリーズの場合 →　　MCUTL

Mac OSで使用するには

1 パソコンの電源を入れ、Macintoshを起動します。

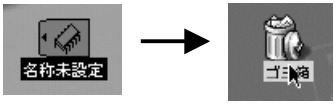
2 本製品をPCカードスロットにセットします。

本製品をはじめてPCカードスロットにセットすると下記の画面が出ます。[フォーマット]で[Mac OS標準1MB](PCS-H1Mの場合)を選択し、[初期化]ボタンをクリックするとフォーマットは完了です。



取り出し方法

1 ドライブアイコンをゴミ箱に捨てます。



2 本製品をPCカードスロットから取り出します。

フォーマット方法

1 本製品をPCカードスロットにセットします。

2 [特別]→[ディスクの初期化]を選択します。

付録

ハードウェア仕様

PCカード規格TYPE Ⅰ 準拠 SRAM PC Card

型番	PCS-H256K	PCS-H512K	PCS-H1M	PCS-H2M	PCS-H4M
メモリ容量	256Kバイト	512Kバイト	1Mバイト	2Mバイト	4Mバイト
電源電圧	+5V±5%				
アクセスタイム	200nsec(MAX)				
メモリバックアップ期間(20℃保存時)	約5年	約4年	約2年	約1年	約1年
動作温度	0～55℃				
動作湿度	95%RH以下(結露なきこと)				
外形寸法	54.0×85.6×3.3mm				
質量	約30g				
一次電池型番	CR2025または相当品				

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターで受け付けています。

① まず、弊社ホームページをご確認ください。

本書で解決できない場合は、サポートWebページ内の「製品Q&A、Newsその他」もご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

http://www.iodata.jp/support/

製品Q&A Newsなど

添付のサポートソフトをバージョンアップすることで解決できる場合があります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

http://www.iodata.jp/lib/

最新サポートソフト

② それでも解決できない場合は…

住所：　〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　サポートセンター
電話：　本社…076-260-3661　東京…03-3254-1085
※受付時間　9:30～19:00 月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX：　本社…076-260-3360　　東京…03-3254-9055
インターネット：　http://www.iodata.jp/support/

・*お知らせいただく事項について*

サポートセンターへお問い合わせいただく際は、事前に以下の事項をご用意ください。

1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体の型番
3. ご使用のOSとサポートソフトのバージョン
4. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

修理について

修理の前に

故障かな？と思ったときは、

①本書をもう一度ご覧いただき、設定などをご確認ください。

②弊社サポートセンターへお問い合わせください。

（【お問い合わせ】をご覧ください）

故障と判断された場合は、下記内容を参照して、本製品をお送りください。

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

■お客様が貼られたシールなどについて

修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。

その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

■修理金額について

・保証期間中は、無料にて修理いたします。

ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。

※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。

・保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。

※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

・お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。

修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。

（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

■メモに控え、お手元に置いてください

お送りいただく製品の製品名、ハードウェアシリアルNO.（製品に貼付されています）、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

■これらを用意してください

・必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
　※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
・下の内容を書いたもの
　返送先［住所/氏名/(あれば)FAX番号］,日中にご連絡できるお電話番号,
　ご使用環境（機器構成、OSなど）,故障状況（どうなったか）

■修理品を梱包してください

・上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
・輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
　※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

■修理をご依頼ください

・修理は下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
　※ 原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、
　発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせて
　いただきます。
・送付の際は紛失等を避ける為、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先　〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　修理係　宛

修理品の返送

・修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。
　※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

【ご注意】

1) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
2) 本製品及び本書の内容について、不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
3) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
6) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
7) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
8) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
9) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継機、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
10) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
11) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
12) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。

- I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Microsoft,Windows,MS,MS-DOS,Internet Explorerは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

PCS-Hシリーズ 取扱説明書
2002.June.24 115623-01
発 行　株式会社アイ・オー・データ機器
〒920-8512 石川県金沢市桜田町3丁目10番地

© 2002 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.
本製品及び本書は著作権法により保護されておりますので
無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。

もっと近くへ── More Communication

株式会社 アイ・オー・データ機器

本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホ ー ム ペ ー ジ：**http://www.iodata.jp/support/**

●技術的なお問い合わせは専用サポートダイヤルへどうぞ●

金　沢／TEL.076-260-3661　FAX.076-260-3360
東　京／TEL.03-3254-1085　FAX.03-3254-9055
TEL受付時間／9：30～19：00 月曜日～金曜日（祝・祭日を除く）

R100 古紙配合率100%再生紙を使用しています

PRINTED WITH SOY INK この取扱説明書はアメリカの大豆協会認定の環境に優しい大豆油インキを使用しております